



天ダムNEWS

国土交通省 天竜川ダム統合管理事務所

[News Release](#)

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tendamu/>

'14/10/9

小渋ダム土砂バイパストンネル工事において 新技術による「流木ハネ」設置工事を行っています。

天竜川ダム統合管理事務所では現在建設中の、小渋ダム土砂バイパストンネルでは、呑口部分において新技術を用いた「流木ハネ」設置工事を行っています。

「流木ハネ」とは、放流している土砂バイパストンネルの中に、流れてきた流木が入るのを防ぐための施設です。

この新技術はPRD-ROSE工法というもので、流木ハネを打設する際の河床の岩盤や土砂の掘削に適用され、従来の工法より経済性に優れ、高速での削孔が可能になったことにより工程の短縮が期待できます。

PRD-ROSE工法は、国土交通省が運営する新技術情報提供システム（NETIS）にも登録されています。

一般の方でも事前に連絡をいただければ現地での見学（平日の9時から16時まで）ができます。

施工期間：10月末頃までの予定

施工場所：長野県下伊那郡大鹿村内（小渋川松除橋より約800m上流）

※本記事に関するお問い合わせは、『副所長：^{かたぎり}片桐、管理課長：^{たけうち}竹内』までお願いします。

国土交通省 天竜川ダム統合管理事務所

〒399-3801 長野県上伊那郡中川村大草 6884-19

Tel(0265)88-3729 Fax(0265)88-3872

- 資料 裏面（工事説明）
- 同時配布 飯田市記者クラブ
伊那市記者クラブ
駒ヶ根市記者クラブ

新技術による工事が始まりました

～土砂バイパス呑口工事 流木ハネ設置工事～

- ✓ 小渋ダムではPRD-ROSE工法(NETIS登録番号 KK-030001-V)による、流木ハネの工事を行っています。
- ✓ PRD-ROSE工法は、掘削と建て込みを同時に行えるため、工期の短縮が期待できます。
- ✓ 掘削時には、掘削ヘッドを拡径させた状態で回転しながら掘り進めていきます。

工事状況



掘削機械



掘削建て込みは、10月末までを予定



掘削ヘッドが可変式！
掘削時にはヘッドが開く



平常時



掘削時



流木ハネ

直径：900mm
長さ：21m



- ✓ 流木ハネには、土砂バイパス運用時に流れてきた流木が土砂バイパストンネルに入るのを防ぐ役割があります。
- ✓ PRD-ROSE工法により、38本の流木ハネを建て込みます。

国土交通省

天竜川ダム統合管理事務所

0265-88-3729

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tendamu>

